

第17回「柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会」
ご説明内容

1. 日 時 平成16年10月5日(火) 18:30~21:00

2. 場 所 柏崎市市民プラザ 風の部屋 ・

3. 内 容

1) 前回定例会以降の動き

2) 講演:「“原子力・原発問題”の歴史を展望する」

講師:ジャーナリスト 武田 徹 氏

3) その他

添付:第17回「地域の会」定例会資料

以 上

第17回「地域の会」定例会資料

前回(9/2)以降の動き

【公表関係】

- ・ 9月 3日 新潟県核燃料税条例更改について
- ・ 9月16日 3号機の屋外に設置された作業用分電盤からの発煙について
9月15日に3号機の屋外(取水口付近)に設置してある作業用分電盤付近で異臭がしたため、当社社員が分電盤の扉を開けたところ、分電盤内にある端子部からの発煙を発見しました。調査の結果、当該端子部に若干のゆるみが確認されたことから、同端子部のゆるみによる接触抵抗の増大で過熱し、発煙に至ったものと推定。
- ・ 9月16日 5号機の放射能濃度測定用核種分析装置(Ge半導体検出器)の帳票打ち出し用のソフトウェア不適合について
原子炉水などの放射能分析、放射性液体廃棄物/気体廃棄物の放出管理、物品搬出業務、管理区域内の液体漏えいの放射能分析などの放射能濃度測定(核種分析)に用いる装置の帳票打ち出しのソフトウェアに不適合が発見されました。この不適合により、過去の放射能濃度測定について、放射能物質が検出されていたにもかかわらず検出限界値以下と判断した可能性について、現在調査中。
- ・ 9月17日 5号機の放射能濃度測定用核種分析装置(Ge半導体検出器)の帳票打ち出し用のソフトウェア不適合の誤認について
調査の結果、ソフトウェアに問題はなく、当社と関連企業の担当者が測定表示の仕組みを熟知していなかったための誤認であり、不適合と判断してしまったものと判明。
- ・ 9月22日 定期検査中の4号機圧力抑制室内の点検の実施について
圧力抑制室内の点検を9月7日から21日にかけて実施した結果、折れたドリルの刃先(長さ約3cm)、ボ-ルペン(長さ約14cm)、その他消耗品類(ボルト、ナット、ワッシャ、番線くずなど計9点)およびゴミを回収いたしました。
- ・ 9月22日 定期検査中の6号機原子炉格納容器漏えい率検査について
9月21日14時に原子炉格納容器漏えい率検査のため格納容器内のデ-タ測定を開始いたしました。デ-タ測定は9月22日14時に終了し、原子力安全・保安院より原子炉格納容器の気密性が、判定基準を満たしていることをご確認いただきました。

- ・ 9月27日 定期検査中の4号機原子炉冷却材浄化系再熱交換器内の点検調査の開始について
9月24日、原子炉冷却材浄化系の点検終了に伴う系統復旧のため、再生熱交換器の水張り作業を実施したところ、3胴ある熱交換器のうち1胴（再生熱交換器B）において器内で伝熱管などの損傷と考えられる漏水を確認したことから、熱交換器内部について点検調査を行うことといたしました。
- ・ 9月30日 定期検査中の4号機原子炉再循環系配管取替に関する工事計画届書の提出について
- ・ 10月5日 定期検査中の4号機原子炉建屋でのけが人の発生について
10月4日に検査作業を行っていた協力企業作業員が付近の鉄製扉に右手中指を挟まれ負傷しました。診察の結果、右手中指の骨折および裂傷と診断されています。

【その他】

- ・ 9月16日 柏崎市産業文化会館にて「柏崎刈羽原子力発電所から地域の皆様への第一回定期説明会」を開催
- ・ 9月17日 刈羽村老人福祉センターにて「柏崎刈羽原子力発電所から地域の皆様への第一回定期説明会」を開催

以上